



クラブブレザー・ネクタイ着用  
で挨拶される堀岡会長

2021年10月12日(火)第1471回通常例会が金沢ニューグランドホテルにて開催されました。堀岡会長の挨拶の冒頭には、10月26日のCN61周年同伴例会・懇親会の開催がとても楽しみと話されました。コロナ感染状況を踏まえると盛大に祝宴をLLと大垣ライオンズクラブと開催できることが何よりも嬉しく、また残念ながら開催出来なかった昨年度のCN60周年記念例会祝賀会を同時にお祝いできればと話されました。また「一味、二味違う我がクラブ」ということで、金沢東ライオンズクラブの良いところとして①民主的に物事が決めることができること ②クラブのまとまりが良いこと、と二つの理由をあげました。これからの時代はライオンズもトップダウンではなく、クラブからの意見を上に挙げて発信していくことが大事なのではないかと思うと締めくくりました。



中村副委員長

次に、各種報告として社会奉仕副委員長の中村 L.が活動卯辰山清掃 27名の参加と献血 14名の献血の協力のお礼がありました。また、7クラブ 138名の協力があったという報告もなされました。計画委員長の横田 L.からは、CN61周年同伴例会・懇親会の10月26日開催 PR、参加の出欠のお願いがありました。また、ドレスコードとして60周年記念ブレザーとワッペン、クラブネクタイ着用のお願いがありました。青少年育



横田委員長

成委員長の東 L.から書道展のご協力と第2回ライオンズカップフットサルの案内とご協力のお願いがありました。

昼食後、メンバーにスピーチとして(株)ジャンティールキタカミの北上宗憲 L.よりご講話して頂きました。指輪を通して笑顔幸せ提供することをコンセプトにお仕事をされている。もともとは父が創業は、移動販売にてメガネをハイエースにて展開。その後、ジャンティールキタカミにメガネ、ジュエリー、時計の3点の商材を使い運営してきます。北上 L.の経歴としてジュエリーの専門学校卒業後、新宿伊勢丹に修行の後、家業を継ぐことになりました。手作りの指輪をその日のうちに作成して、旅の思い出をコンセプトに始めたアイソラシ。橋場町のハッチの軒さきにテーブルに置いて指輪作りをすることがきっかけで東茶屋街にて店舗を開店するきっかけになりました。お客様からは自分で作ることで世界で唯一の指輪が作成できることで喜ばれています。高藤 L.曰く「実際に指輪を作成させて頂きましたがびっくりするくらい奥様に喜ばれた」そうです。また、作成後ちょう吉に行くと作田 L.を会えることも笑いながら話されていました。



東委員長



メンバースピーチ 北上 L.